



# 有明高専だより

第150号

2016.12

第30回 高専祭



正門付近の部活バザー



特別講演



国際交流



地域交流



吹奏楽



中夜祭



建築学科棟と電気工学科棟の間の中庭



機械工学科棟と一般教育南棟の間のスペース

|                                   |     |
|-----------------------------------|-----|
| 特集 学生の活躍                          | 2・3 |
| シリーズ研究室訪問                         | 4   |
| シリーズ企業訪問                          | 5   |
| オープンカレッジ2016                      | 6   |
| ロボットコンテストJrリーグ第24回大会／<br>地域教育支援事業 | 7   |
| 第30回 高専祭                          | 8・9 |

## 目次

|                                                       |       |
|-------------------------------------------------------|-------|
| 第53回 九州沖縄地区高専体育大会等成績                                  | 10    |
| 第51回 全国高専体育大会成績／弓道大会成績                                | 11    |
| エコラン全国大会／2016柳川ソーラーボート大会 (第21回)／<br>第49回 九州沖縄地区英語弁論大会 | 12    |
| 夏季休業中の海外研修                                            | 13    |
| インターンシップ報告                                            | 14・15 |
| トピックス／編集後記                                            | 16    |

(※本文中において、学生氏名の前にある英数字等は、所属クラスを表します。  
(数字:学年、但し、6・7は専攻科1・2年。M:機械工学科、E:電気工学科、I:電子情報工学科、C:物質工学科、A:建築学科、但し、1・2年生は学年 - 組))



# 特集 学生の活躍

コンクール等での入賞をはじめ、幅広く活躍している本校学生に各活動を紹介していただきました。

## ボーイスカウトについて

1-2 原口 紘一

僕は先日ボーイスカウトで菊賞を貰いました。ボーイスカウトは「班制教育」「進歩制度」「野外活動」の3つが大きな教育の基本方針になっていてそれらの教育間で技能や自分の興味を伸ばしていくのが目的です。ちなみに菊賞はボーイスカウトの中の進歩制度で一番上にある賞で、県内のボーイスカウトで3~5%しか取得できないらしいです。僕はこれまで頑張ってきた成果が菊賞につながったんだと感じました。菊賞を貰ったことでさらにモチベーションをあげて頑張りたいと思いました。



## スペイン バルセロナでの研修

※トビタテ!留学JAPAN  
日本代表プログラム

2-3 大山 優衣

私は夏休みの3週間、スペインのバルセロナに行ってきました。留学の目的は、建築を見ること、スペイン語を学ぶことの二つでした。私が建築に興味を持ったきっかけは、ガウディのサグラダファミリアを見たことです。ガウディの作品を自分の目で見たいという気持ちでバルセロナに行きたいと思っていました。サグラダファミリアは、テレビで見たときに細かい彫刻が施されており、すごいなと思っていました。実際に自分の目で見ると想像を超えるものでした。室内は太い柱から天井にかけて、一本一本が木ようになっており壮大な森の中のような感じでした。ステンドグラスのため、日の差し込み具合で表情が変わり、しばらくいるとまた違って見えました。ガウディの作品の中で、私が一番心に残っている建築はカサパトリョです。これは、海の中をイメージして造られ、窓の大きさや色合い等、自然と連動したつくりになっているなと思いました。

今回の留学では建築以外でも多くのことを学びました。私は語学学校に通っていたので世界各国の人と関わる機会がありました。外国の人は、授業中、わからないときは「わからない」「どういう意味?」と積極的に聞いていました。また、自分はこうしたい、といったような強い意志がありました。私は、外国の人のように積極的にならなければならないと思います。また、日本人の曖昧さや人に流されやすいことはいけなことだと思いました。

今回の留学では多くのことを学べたし、様々な建築を見ることができました。この経験は、今後、必ず役に立つと思うし自分自身成長できたなと思いました。



## 100万輪の花プロジェクト

3A 江島 早英

私たちボランティア同好会は、10月19日(水)に大牟田文化会館にて行われた、熊本地震チャリティーイベント「100万輪の花プロジェクト」に学生ボランティアとして参加しました。このイベントの収益は、熊本西原村の復興のために寄付されます。この日は多くの市民の方々と一緒にイベントを楽しめる貴重な体験となりました。音楽を伴奏に行われたフラワーアレンジメントは本当に素晴らしいものでした。こうした形で震災復興の手助けができたことを幸せに思います。



## 大牟田の「エキマエ」を魅力的に

3A 水元 ひろえ

9月22日(木・祝)に私たち(3A・9名)は、夏休みの課題研究として大牟田駅前で「エキ活」と題したイベントを行いました。イベントのコンセプトは「エキマエに証を」。自らを描いた紙人形を駅周辺の模型に置いたり、黒板に落書きをしたり、SNSや大蛇山のフォトパネルで写真を撮るなど、大牟田にいるという「証」を残せるものにしました。幅広い世代の方に参加していただき、イベント終了時には、模型は100体を超える紙人形によって彩られました。



## 久留米まちなか万博、サトイソプロジェクトを行って

5A 永尾 天十里

私たちは7月2日(土)に久留米シティプラザの六角堂広場でまちの人といすを作る、「まち、いす、つくる」というイベントを行いました。このイベントは久留米の中心市街地を盛り上げるために行ったものです。学生、地域の方を巻き込むということで人と人のつながりを得ることができたと思います。企画から実現までたくさん失敗しましたが、当日はそれまでの辛いことをすべて忘れるようなたくさんの笑顔を見れて嬉しかったです。お手伝いをしてくださった学生の皆さん、先生ありがとうございました。



## 第27回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会ポスター賞受賞

6C 西村 亘生

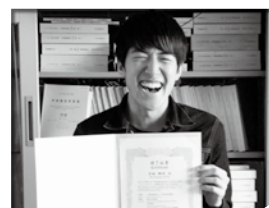
平成28年7月22日(金)～23日(土)に行われた第27回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会においてポスター賞を受賞しました。私の研究のテーマは、電子線グラフト重合によって導入したポリマーブラシの物性評価です。ポリマーブラシは基材から枝のように延びた高分子鎖で、この長さや密度を測定し一般化することを目標としています。今回の討論会で、自身の研究に活かすことができる新たな知見を得るだけでなく、大学の学生との交流を経て、高専の中だけでは得られない技術や革新的アイデアと巡り合うことができました。次年度もよい結果を残せるように、今後も研究に努めたいと思います。



## 建築がつなぐ国際交流

6A 青田 興明

夏休みの8月29日(月)～9月2日(金)の間、私は海外からの留学生のための国際居住年記念事業セミナーに参加した。中国、モンゴルやコロンビアなど様々な国の建築学生が参加しており、国際交流を兼ねて私が選出された次第である。セミナーは主に東京であり、戦後から現在までの日本の住宅の変遷、工業化住宅や歴史的な町並みについて講義や見学があった。セミナーの内容はもちろん、他国の建築学生と交流でき、様々な文化の違いを建築を通して体験できたのは良い経験になった。



## 国際学会での受賞と感想

7I 山口 賢二

9月1日(木)～3日(土)にかけて行われたタイの国際学会、ICSTE 2016のオーラルセッションにおいて自身の研究テーマである「Raspberry piとリアカメラを用いた後方の人体検出法」の発表を行い、ベストペーパー賞を獲得することができました。2度目のタイ学会ということもあり、特徴的な“英語圏以外の英語”もそれなりに聞き取れて、そつなく学会期間を終えることができたと思います。残り少ない学生生活、悔いのないように自分の研究をより良い形にしていきたいと思います。



## 今日も元気に頑張ります！

学生会会長 5C 本田 時法

学生会では4月から毎朝挨拶運動を行っています。以前は学生主事室の先生も一緒に校門に立っていたのですが、先生がやるのではなく『学生主体』でやるのが高専らしいのではないかと思います。今では学生のみで活動を行っています。最近では挨拶運動のみならず、雨天時に駐輪場や校門前と図書館棟との間のみで傘の貸し出しなどを行っています。学生会役員全員で元気のよい挨拶をするよう心掛けているので、ぜひみなさんも元気な挨拶を返してください！



## 「FMたんと」で本校番組「What's up★有明高専」始まる！

「FMたんと」を聞いたことはありますか？大牟田・みやま・荒尾のコミュニティ放送局です。79.3MHzにチューニングしてFMラジオで聴くことができます。あるいはスマートフォン・PC用のアプリではどこでも聴けます。今すぐ、FMたんとHP <https://www.fmtanto.jp/> にアクセスしてみよう。

さて、10月より、本校の番組「What's up★有明高専」の放送が始まりました(提供は有明高専同窓会)。本校学生が中心となって番組を制作しています。メンバーは5A古賀涼華さん、5A北口修伍君、4E柿原奨君、4I堤愛海さん、4A中川智哉君、3C吉行隆君、3A江島早英さん、2-4安部あすかさん。楽しい番組になっています。ぜひ、聴いてみてください～い！

放送日時 第1・3金曜日 14:15～14:30 ※新メンバー募集中です！  
(再放送は第1・3金曜日および土曜日の20:15～20:30)



収録の一場面

※その他、P10には地区高専大会、P11には全国高専大会、P12にはエコラン全国大会、柳川ソーラーボート大会、地区英語弁論大会の成績、P16にはJOCジュニアオリンピックカップ、全国高専大会、全国高専弓道大会の優勝者の紹介を載せています。



今回は、建築コースの近藤恵美先生と一般教育科の阿嘉奈月先生の研究室を訪ね、お話をうかがいました。

## 近藤 恵美 研究室(建築コース)

### ・現在の研究テーマをお聞かせください。

これまで、建築の中に必ず「人」を置くことを軸に、人体と温熱環境の評価について研究してきました。現在はユニバーサルデザインの観点から、特に「乳幼児の温熱環境」について研究しています。

### ・この研究をはじめられたきっかけをお聞かせください。

大学時代の先生が「道」を作ってくださったからです。先生は「建築は人間の健康を重要とする課題に向かって努力しなければならない」と、常に言われました。これが、人間が健康でいられるための空間づくりのために、人間側からのアプローチを始めたきっかけです。研究対象を乳幼児としたきっかけは、やはり子育てをしたからだと思います。未来を担う子ども達に健康な環境を残すことが私たちの使命だと思っています。

### ・心がけていることなどをお聞かせください。

最近ハベーカー乗車時の乳幼児について実測を行っています。もちろん倫理的な観点から実際の乳幼児を被験者として採用することはできませんので、乳幼児のマネキンを用いています。屋外の調査のため、天候に左右され実測日程の調整に大変苦労します。実測は同じ条件の再現が難しいので、データを無駄にしないために綿密な準備をし、時間と共に変動する数値に真摯に向き合うようにしています。

### ・今後の研究の方向をお聞かせください。

私たちが暮らす街には、それぞれの風土があり、その風土に対応する形で建物が建てられてきました。今は日本中どこへいっても同じような建物が並んでいます。これからは建物の中が屋外と遮断されるのではなく、屋外の風土を生かした建築物であることがエネルギーの削減や人々の健康のために必要だと考えています。そのために人間が健康に過ごせる環境を数値化し、街づくりの計画指標に組み込みたいと考えています。まずは、益々暑くなる都市の屋外環境の人体への影響を的確に評価できるツールの開発に取り組みたいです。

### ・学生へのアドバイスをお願いします。

常に生活者であることを忘れないでほしいです。生活者の視点は技術の発想の原点になると思います。そのため、「五感」を常に働かせて、自分のまわりの空間の変化を感じることができれば、常にさまざまな発見があると思います。感性を研ぎ澄ました毎日を送ってください。

## 阿嘉 奈月 研究室(一般教育科)

### ・現在の研究テーマをお聞かせください。

英語教育学がわたしの専門分野になります。外国語をうまく習得していくためには、どのような方法が効果的であるか、理論に基づき実践し、データ分析を行っていきます。現在の研究テーマは、学習者が多読を通してやさしい英文に多く触れることで、どのような技能が改善されるのかを解明することです。第二言語話者の言語習得過程を分析することで、理論に基づいた指導方法や効果的な学習方法について提案をすることができます。

### ・この研究をはじめられたきっかけをお聞かせください。

恩師との出会いが私の人生を大きく左右し、研究者を目指すきっかけになりました。英語に伸び悩んでいる時に「効果的な英語学習の方法について教えてください」と恩師に尋ねたら、ドラえもののポケットのように、いろんな本や英語の学習方法を紹介してもらいました。語彙学習の方法、単語帳の使い方、辞書の使い方、英字新聞の読み方、音読の方法など、どれも私にとっては新鮮なもので、楽しみながら継続できるものばかりでした。

英語学習と同時に、4年生からは卒業研究の授業も始まりました。学校現場でも役立つ研究をしたくて、始め出したのが音読と黙読の研究でした。「音読と黙読のちがいはなんですか? 教室内でよく教師は『黙読をしなさい』『音読をしなさい』と指示を出しますが、どういった目的でそのような指示を出しているかわかりますか?」という質問が、指導教員からありました。教室で行われるリーディング活動に関する文献を読み、誰がどういうことを言っているのか調べ始めた後に、仮説を立て、実験を行いました。これが最初の私の研究でした。卒業論文がきっかけで、研究を始めるようになりました。

研究は深めても、深めても終わりがなく、深めているつもりでもそこがかなり広くて、終わりがありません。小さなことかもしれませんが、毎日が新たな発見です。こういった日々の研究が、私のできる一番の社会貢献だと思っています。

### ・学生へのアドバイスをお願いします。

ビリギャルってご存知ですか? 本にもなり、映画でも放映されました。あの子を見ると、勉強嫌いだっただ高校時代を思い出します。英会話の時間に、どのような指示が出されているのかも把握できず、課題も時間内に終わらせることができない、など負のスパイラルに陥ったこともあります。しかし、他の学生と同じような学習時間では追いつくことができないと実感したときには、がむしゃらに勉強をしました。図書館の開館から閉館まで勉強をしていた時期もありますよ。このような習慣化がいつ頃から力になったのかはわかりません。今はむしろ、研究や勉強をしていないと落ち着きません。学習はなかなか数値にも現れにくいものです。ただ言えることは、継続は力なり! 日々コツコツ努力することが、今後の皆さんの将来の力につながりますよ。楽な方向へ逃げることは簡単です。いつでもできます。でも、習慣化させることはかなりの努力が必要です。1つでも構わないので、何か没頭できることを探してみたいはかがでしょうか。





# シリーズ 企業訪問

## —卒業生を訪ねて—

**デンソーテクノ株式会社 福岡技術部**  
福岡市博多区店屋町1-35

聞き手：Iコース 森 紳太郎

今回は福岡市内にあるデンソーテクノ株式会社福岡技術部にお勤めの卒業生、電子情報工学科14期生の佐々木陽光さんにお話を伺いました。

**森：**初めに、会社の概要と、現在携わっているお仕事の内容に関して教えてください。

**佐々木：**デンソーグループは主に自動車部品を開発していて、製品は国内外の自動車に搭載されています。福岡技術センターではエンジンやエアバッグの制御ソフト開発、ディーラーの故障診断ツールなどの開発を行っています。私はプログラムの書き換えなど、それらを支援する製品の開発を行っています。

**森：**就職先として現在の会社を選んだ理由を教えてください。

**佐々木：**福岡で働きたいという気持ちがあって、電子情報工学科なので組み込み系の仕事、実際に「モノ」が動くものの開発に携わりたかったことなどで志望しました。

**森：**これまで働いてきた中で、ご自身で特に印象に残っていることは何ですか。

**佐々木：**製品が自動車に組み込まれているので、品質が人命に関わります。作って終わり、ではありません。一昨年、名古屋のデンソー本社に一年半ほど長期出張しました。そこでお客様や周囲の人々と接することで、自分の知っている世界がまだまだ狭いと気づき、それまで以上に製品に対する責任を感じました。

**森：**14期生なので就職してから10年になりますね。今までに一番苦労したことは何でしょうか

**佐々木：**それまでは上からの指示での業務が多かったのですが、デンソーでの長期出張の際、レビューして提案する経験をして、考えた結果を相手に伝えて納得してもらうように説明する難しさを感じました。

**森：**有明高専での勉強で、仕事に活かされていることはありますか？

**佐々木：**ほとんどすべて生きており、活かされていないことの方が少ないです。組み込み系の仕事なので、情報系の知識だけではなく電子回路や計測機の使用法などの電子系の知識も必要になります。学生時代は実験が嫌いでやらされていた感がありましたが、しっかりやっておけばよかったと痛感しています。

それから、報告書は目的や背景をしっかり理解したうえで、結論に結びつける必要があります。報告書はなんと

く書いてしまいがちですが、後から見返したときにつながっている文章が書けていることが大事です。会社では第3者に理解してもらう必要があるため、基礎的なスキルが非常に大事になります。

もう一つ、海外のメーカーとのやりとりなどで英語は必須です。同期の卒業生もみんなそう言ってますね。

**森：**高専時代に力を注いでいたことはありますか。

**佐々木：**学生会活動です。2年生の時から5年生になるまで続けていました。高専祭や体育祭では自分の学科にはあまり関われませんでした。裏方として活動していました。他の学科の先輩・後輩と一緒にやっていくのでたくさんの人と関わることができました。一つ上の学生会の先輩方とは今でも年に数回は会っています。

**森：**5年の時には学生会長として活躍していましたね。それでは、高専時代に、これをやっておけば良かった、と思うことはありますか。

**佐々木：**いろんな経験をしておけばよかったと思っています。海外旅行やインターンシップや各種コンテストへの参加など、自分はあまりチャレンジしてこなかったのですが、今思うといろんなことができたのかなと後悔しています。

**森：**最後に、今の学生たちに先輩からのアドバイスをお願いします。

**佐々木：**高専では1年生から5年生まで幅広い人たちが一緒に活動している貴重な環境です。身の回りの友達と過ごすことも大事ですがぜひ年齢の垣根を越えてたくさんの人と知り合ってください。

社会にはいろんな人がいます。高専で得られた経験はそのまま社会でも役立ちます。

学生生活を楽しんでください!!!

**森：**I14期生は、高専祭ではそれまでにない出し物を製作していましたね。チャレンジ精神旺盛なクラスだったことを思い出しました。その気質をこれからも持ち続けて、頑張ってください。本日はありがとうございました。



# オープンカレッジ2016

オープンカレッジ実行委員会

学科再編後の創造工学科による初めてのオープンカレッジ2016が去る8月20日（土）、21日（日）の両日にわたり開催されました。天候にも恵まれ、また厳しい暑さに関わらず、初日には637名、2日目には695名、トータル1,332名もの多くの方々に来場して頂きました。

オープンカレッジは将来ものづくりに携わるエンジニアの卵である小中学生を対象に、有明高専のハードやソフト面を直接体験し本校の魅力を知って頂くと同時に、各コースの「ものづくり体験教室」を通して科学技術への関心を高めてもらう、本校にとっても、また技術立国日本にとっても重要なイベントになっています。今年からコース制となり、各コースからはコースの特徴を活かした2テーマの「ものづくり体験教室」が実施され、更に一般教育科による理科実験、高専女子によるカルメ焼きの化学、教育研究技術支援センターによるビーズ顕微鏡の全15テーマによる体験教室が実施されました。各教室とも、各コースの5年生を主とした実施体制で、学生の自主的、積極的な頼もしい行動に来場者も感心しておられました。同時開催した「進路相談コーナー」には例年の来場者を遥かに凌ぐ中学生とその保護者が来られました。これは本校への関心が非常に高い事を表しています。上記以外にも「有明広域産業技術振興会会員企業紹介」コーナー、コンピュータ研究部、自動車工学部、模型愛好会、漫画研究部、文芸部による「部活動紹介」、「ロボットコンテストJrリーグ」も開催されました。

最後に、学科再編後初めてのオープンカレッジでしたが、教職員並びに学生の皆様のご協力のお陰により無事に開催することができました。皆様方に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



## エネルギーコース

- ・クリップモーターで回転競争だ！
- ・はじめての電子回路講座



## メカニクスコース

- ・ふるえるおもちゃブラシカーづくり
- ・いろんな動力の船を作ろう



## 一般教育科

- ・スライム作りや液体窒素を使った楽しい理科実験



## 応用化学コース

- ・楽しい化学実験を体験しよう！
- ・応用化学の授業体験



## 情報システムコース

- ・楽しい電子情報技術！
- ・プログラミングを体験しよう！



## 教育研究技術支援センター

- ・ビーズ顕微鏡



## 高専女子とぶっちゃけトーク

- ・カルメ焼きを作って食べよう♪



## 環境生命コース

- ・生命の不思議を体験しよう！
- ・環境生命の授業体験



## 建築コース

- ・楽しいおりがみ建築
- ・模型でつくる“憧れのマイハウス”



## 進路相談コーナー



## 部活動紹介





# ロボットコンテストJrリーグ第24回大会

〔実行委員会委員長 堀田 源治〕

8月21日(日)にロボットコンテストJrリーグが開催され、32チーム約90名の参加がありました。今年度の競技は大牟田・荒尾のユネスコ世界遺産登録をテーマに据えて、石炭の採掘から集積までをクローラやフォークリフトを使って再現するという設定でした。競技フィールドには三井閘門や万田鉱遺跡もパネルで設置して、昔日の栄光ある活況を再現しましたが、参加者も独自のアイデアや作戦に従って個性豊かなデザインのロボットを制作、競技の方も盛り上がりました。ロボットが制限時間内で積み上げた石炭を模したブロックの数によって得点を競うものですが、一度に3個も積み上げたり、2台の連携で地道ではありますが着実に積み上げるロボットもあって、会場は始終沸き通しました。各賞受賞チームは以下のとおりです。

**優勝**：理系くん(柳川市立柳城中学校)

**準優勝**：ブラックダイヤモンド(ヒューマンロボット教室)

**優秀賞(小学生の部)**：羽山つ子ヒューマン(大牟田市立羽山台小学校)

**優秀賞(中学生の部)**：M.D.Oたち(荒尾少年少女発明クラブ)

**特別賞 大牟田市教育委員会賞**：勝立SC(大牟田市立勝立中学校)

**荒尾市教育委員会賞**：清里ロボッターズ(荒尾市立清里小学校)

**ロータリークラブ賞**：S54[エスファイブフォー](大牟田市立白川小学校)



勝負!ロボットの操縦に熱がこもる



敗戦の結果…競技後の記念撮影

## 地域教育支援事業

地域教育支援部

下表の通り、本年度も連携協力推進会議事業として、大牟田市、荒尾市、玉名市の小学校、中学校、特別支援学校の児童、生徒達への出前授業、その先生方を対象とした教員教育講座を開催しております。

またその他依頼事業として、はやめカップ祭り、エコタウンフェア実験教室を始めとする数々のイベントに参加しております。

先生方を始め参加及びご協力いただきましたすべての方々に、心より深く感謝申し上げます。

| No.                              | 学校名・主催                   | 講座名                                   | 開催日                                                                                       |
|----------------------------------|--------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>1.〈小中学校対象〉(連携協力推進会議事業)</b>    |                          |                                       |                                                                                           |
| <b>【大牟田市教育委員会】</b>               |                          |                                       |                                                                                           |
| 1                                | 玉川小学校                    | クリップモーターを作り回転競争をしよう(エネルギー)            | 11月29日(火)                                                                                 |
| 2                                | 天の原小学校                   | 世界遺産から技術発見～炭鉱設備から技術をわかりやすく～(メカニクス)    | 12月6日(火)                                                                                  |
| 3                                | 平原小学校                    | クリップモーターを作り回転競争をしよう(エネルギー)            | 12月1日(木)                                                                                  |
| 4                                | 平原小学校                    | 液体窒素で遊んでみよう(一般教育科)                    | 12月12日(月)                                                                                 |
| 5                                | 高取小学校                    | 巨大空気砲を作ろう!(メカニクス)                     | 10月18日(火)                                                                                 |
| 6                                | 高取小学校                    | 液体窒素で遊んでみよう(一般教育科)                    | 9月16日(金)                                                                                  |
| 7                                | 勝立中学校                    | 犯人を捜せ! いろんな化学分析を体験しよう(応用化学)           | 7月7日(木)                                                                                   |
| 8                                | 大牟田中央小学校                 | 巨大空気砲を作ろう!(メカニクス)                     | 1月27日(金)                                                                                  |
| <b>【荒尾市教育委員会】</b>                |                          |                                       |                                                                                           |
| 1                                | 万田小学校                    | 巨大空気砲を作ろう!(メカニクス)                     | 9月24日(土)                                                                                  |
| 2                                | 荒尾第一小学校                  | 液体窒素で遊んでみよう(一般教育科)                    | 10月25日(火)                                                                                 |
| 3                                | 清里小学校                    | 液体窒素で遊んでみよう(一般教育科)                    | 9月16日(金)                                                                                  |
| 4                                | 平井小学校                    | ペットボトルロケット(メカニクス)                     | 9月17日(土)                                                                                  |
| 5                                | 緑ヶ丘小学校                   | 巨大空気砲を作ろう!(メカニクス)                     | 10月16日(日)                                                                                 |
| <b>2.〈小中学校教職員対象〉(連携協力推進会議事業)</b> |                          |                                       |                                                                                           |
| 1                                | 大牟田市小学校・特別支援学校教員教育講座     | 理科実験の基礎知識(一般教育科)                      | 7月26日(火)                                                                                  |
| 2                                | 大牟田市中学校教員教育講座            | 3Dプリンタ 講義と演習(メカニクス)                   | 1回目: 7月26日(火)14:00～15:00<br>2回目: 8月22日(月)9:30～10:20                                       |
| <b>3.〈一般市民対象〉</b>                |                          |                                       |                                                                                           |
| 1                                | 市民大学講座                   | 『あなたの家は大丈夫? 知っておきたい地震の話～熊本地震の建物被害から～』 | 11月23日(火)10:00～12:00                                                                      |
| 2                                | 市民大学講座                   | 『菅原道真公の漢詩鑑賞～大宰府時代の作品を読む(3回目)～』        | 12月7日(火)18:00～20:00                                                                       |
| <b>4.〈その他依頼事業〉</b>               |                          |                                       |                                                                                           |
| 1                                | はやめカップ祭り実行委員会            | ロボットと遊ぼう、電子蛸、空気砲(メカニクス、情報システム)        | 6月11日(土)                                                                                  |
| 2                                | LEGOロボ大作戦2016            |                                       | 8月22日(月)、8月23日(火)                                                                         |
| 3                                | 荒尾総合文化センター・子ども科学館        | 「ペットボトルロケット」を作って! 飛ばして! 不思議発見!(メカニクス) | 8月6日(土)                                                                                   |
| 4                                | 有明次世代科学クラブ               | オリーブの葉の加工                             | 6/11(土)、6/25(土)、7/30(土)、8/3(火)、8/23(火)、9/3(土)、10/15(土)、11/12(土)、12/10(土)、12/26(月)、3/11(土) |
| 5                                | ロボットJrリーグ製作              |                                       | 8/17(火)、8/18(水)、8/19(金)                                                                   |
| 6                                | はやめ北小学校                  | 音楽鑑賞会(吹奏楽部)                           | 9月15日(木)                                                                                  |
| 7                                | 大牟田市交流教育地域推進運営協議会        | ふれあい音楽会(吹奏楽部)                         | 9月17日(土)                                                                                  |
| 8                                | エコタウンフェア                 | ロボット大集合(ロボット研究部)、液体窒素実験(地域教育支援部)      | 11月13日(日)                                                                                 |
| 9                                | 明治校区まちづくり協議会、大牟田市手鎌地区公民館 | よく飛び折り紙飛行機を飛ばそう(メカニクス)                | 12月18日(日)                                                                                 |



LEGO ロボ大作戦



はやめカップ祭り



清里小学校出前授業



教員教育講座(大牟田市小学校)



教員教育講座(大牟田市中学校)



## 第30回高専祭



2016.11.5(土) 9:30~15:30  
2016.11.6(日) 9:00~15:30  
○雨天時決行 ○幸での会場はご遠慮下さい  
有明工業高等専門学校

## 第30回 高専祭

11月5日(土)・6日(日)



平成28年11月  
5日(土)・6日(日)、  
爽やかな秋空の下、  
第30回高専祭を開  
催しました。

各専門コース(専  
門学科)に加えて、  
1年生は創造工学  
科1期生として各ク  
ラスで出し物を催し  
ました。文化局の  
各部・同好会・愛  
好会も作品等を展  
示しました。

## 機械工学科



## 電気工学科



## 電子情報工学科



## 物質工学科



## 建築学科



## ステージ





## 創造工学科(1年生)



## 実行委員会地域交流イベント(餅つき)



## OMUTA FACTORY



## 同窓会企画(私の仕事館)



## 文化 部



## 特別講演

乗松聖矢選手が在校生にエール「逃げずに必死に取り組んで!」

高専祭1日目、第一体育館で、リオパラリンピック銅メダリストの乗松聖矢選手(電子情報工学科19期生)の特別講演が行われました。講演題目は「自分らしく生きる」。在校生、保護者、同窓生、教職員、一般市民の方が乗松選手の言葉に耳を傾けました。

乗松選手は、ビデオ映像をまじえてウィルチアールラグビー(車いすラグビー)を紹介し、ご自身の日頃の生活、学生時代の思い出、自身の置かれたこれまでの状況、リオパラリンピックでの心境の変化などについて述べられました。在校生に対して「必死になって物事に取り組めば周りの人がほっておかない。目の前のことに逃げずに必死に取り組んでほしい」とのメッセージが伝えられ勇気づけられました。

乗松選手のますますのご活躍を祈念いたします。



在校生を代表して学生会長5C本田時法君・高専祭実行委員長北口修伍君から花束と寄せ書きの贈呈

※表紙にも高専祭の写真を載せています。ご覧ください。



# 第53回 (平成28年度) 九州沖縄地区高専体育大会等成績

## ◎陸上競技

期 日：平成28年7月16日(土)～17日(日)  
会 場：宮崎市生目の杜運動公園陸上競技場(宮崎県宮崎市)  
結 果：

|         |                           |         |  |
|---------|---------------------------|---------|--|
| (男子)    |                           |         |  |
| 学校対抗    | 準優勝(総合得点112点)             |         |  |
| 100m    | 3位 塚本達也                   | 11秒37   |  |
| 800m    | 1位 平川翔弥                   | 2分01秒62 |  |
| 110mH   | 2位 前田龍生                   | 16秒86   |  |
| 400mH   | 1位 外山亨汰                   | 59秒65   |  |
| "       | 3位 前田龍生                   | 1分01秒77 |  |
| 4×100mR | 2位 久家佑太・平川翔弥<br>井上傑士・塚本達也 | 42秒97   |  |
| 4×400mR | 2位 溝口超司・井上傑士<br>外山亨汰・平川翔弥 | 3分26秒90 |  |
| 走幅跳     | 1位 井上傑士                   | 6m60    |  |
| 砲丸投     | 3位 板橋晴希                   | 11m51   |  |
| 円盤投     | 3位 板橋晴希                   | 32m10   |  |
| やり投     | 1位 本田時法                   | 50m32   |  |

(女子)

|         |                             |       |  |
|---------|-----------------------------|-------|--|
| 4×100mR | 3位 青山メイ・田島やよい<br>栗原美瑞希・福山美咲 | 56秒32 |  |
| 走幅跳     | 3位 福山美咲                     | 4m31  |  |
| 砲丸投     | 2位 古山紗妃                     | 8m40  |  |

## ◎ソフトテニス競技

期 日：平成28年7月16日(土)～17日(日)  
会 場：都城運動公園庭球場(宮崎県都城市)  
結 果：

|         |               |  |
|---------|---------------|--|
| 男子団体    | 予選敗退(Aパート2位)  |  |
| 男子ダブルス  | 3位 比田勝太志・花田哲郎 |  |
| 女子ダブルス  | 2位 山口杏珠・酒井麻衣  |  |
| 女子シングルス | 3位 山口杏珠       |  |

## ◎バドミントン競技

期 日：平成28年7月8日(金)～10日(日)  
会 場：宮崎県体育館(宮崎県宮崎市)  
結 果：

|        |              |  |
|--------|--------------|--|
| 男子団体   | 2回戦敗退        |  |
| 男子ダブルス | 2位 古賀溪太・川口拓真 |  |
| 女子団体   | 3位           |  |

## ◎ハンドボール競技

期 日：平成28年7月14日(木)～15日(金)  
会 場：宮崎市総合体育館(宮崎県宮崎市)  
結 果：

|    |                       |  |
|----|-----------------------|--|
| 男子 | 予選敗退(Bブロック3位)         |  |
| 女子 | 優勝(エキシビジョンリーグ)※オープン競技 |  |

## ◎硬式野球競技

期 日：平成28年7月14日(木)～16日(土)  
会 場：伊集院総合運動公園野球場(鹿児島県日置市) 他  
結 果：3位

## ◎バスケットボール競技

期 日：平成28年7月16日(土)～17日(日)  
会 場：いちき串木野市総合体育館(鹿児島県いちき串木野市) 他  
結 果：

|    |               |  |
|----|---------------|--|
| 男子 | 予選敗退(Bブロック2位) |  |
| 女子 | 優勝            |  |

## ◎卓球競技

期 日：平成28年7月9日(土)～10日(日)  
会 場：始良市総合運動公園体育館(鹿児島県始良市)  
結 果：

|         |               |  |
|---------|---------------|--|
| 男子団体    | 準優勝           |  |
| 男子ダブルス  | 3位 前田昂之・萩尾友貴  |  |
| 女子団体    | 2回戦敗退 ※オープン競技 |  |
| 女子シングルス | 3位 和田夢翔       |  |
| 女子ダブルス  | 3位 和田夢翔・龍奈央   |  |

## ◎剣道競技

期 日：平成28年7月10日(日)  
会 場：鹿児島工業高等専門学校第2体育館(鹿児島県霧島市)  
結 果：

|      |              |  |
|------|--------------|--|
| 男子団体 | 予選敗退(Bパート2位) |  |
| 男子個人 | 3位 中畑卓巳      |  |

## ◎サッカー競技

期 日：平成28年7月15日(金)～17日(日)  
会 場：熊本県営八代運動公園陸上競技場(熊本県八代市) 他  
結 果：

1回戦敗退

## ◎柔道競技

期 日：平成28年7月16日(土)～17日(日)  
会 場：八代市立武道館(熊本県八代市)  
結 果：

|        |         |  |
|--------|---------|--|
| (男子)   |         |  |
| 団体     | 準優勝     |  |
| 60kg級  | 3位 井上雄太 |  |
| 73kg級  | 3位 濱田翔真 |  |
| 90kg級  | 優勝 上田龍二 |  |
| 90kg超級 | 優勝 江良英和 |  |
| (女子)   |         |  |
| 52kg級  | 優勝 松田寧々 |  |

## ◎バレーボール競技

期 日：平成28年7月16日(土)～17日(日)  
会 場：nakagawaふれ愛アリーナ(熊本県八代市) 他  
結 果：

|    |               |  |
|----|---------------|--|
| 男子 | 決勝トーナメント1回戦敗退 |  |
| 女子 | 予選敗退(Eブロック3位) |  |

## ◎テニス競技

期 日：平成28年7月15日(金)～16日(土)  
会 場：熊本県民総合運動公園メインテニスコート(熊本県熊本市)  
結 果：

|         |               |  |
|---------|---------------|--|
| 男子団体戦   | 1回戦敗退         |  |
| 女子シングルス | 優勝 笠井真穂       |  |
| 女子ダブルス  | 準優勝 笠井真穂・沖あいみ |  |
| 女子団体戦   | 準優勝 ※オープン競技   |  |

## ◎水泳競技

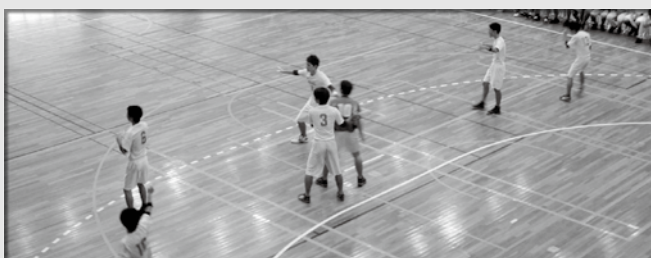
期 日：平成28年7月17日(日)  
会 場：沖縄県立奥武山総合運動公園水泳プール(沖縄県那覇市)  
結 果：

|         |         |                   |  |
|---------|---------|-------------------|--|
| (男子)    |         |                   |  |
| 100m平泳ぎ | 3位 三浦兼新 | 1分16秒67           |  |
| 200m平泳ぎ | 4位 佐菅公助 | 2分54秒52           |  |
|         |         | ※上位入賞者辞退のため全国大会出場 |  |

(女子)

|         |         |        |  |
|---------|---------|--------|--|
| 100m自由形 | 2位 岡本彩花 | 1分5秒13 |  |
|---------|---------|--------|--|

◎第49回全国高等専門学校サッカー選手権大会九州沖縄地区大会  
優秀選手賞 山村幸大





# 第51回 (平成28年度) 全国高専体育大会成績

## ◎陸上競技

期 日：平成28年8月24日（水）～25日（木）  
会 場：パロマ瑞穂スタジアム（愛知県名古屋）  
結 果：

|         |             |                        |          |
|---------|-------------|------------------------|----------|
| (男子)    |             |                        |          |
| 学校対抗    | 26位（総合得点1点） |                        |          |
| 100m    | 予選敗退        | 塚本達也                   |          |
| 800m    | 予選敗退        | 平川朔弥                   |          |
| 110mH   | 予選敗退        | 前田龍生                   |          |
| 400mH   | 予選敗退        | 外山亨汰                   |          |
| 4×100mR | 8位          | 久家佑太・平川朔弥<br>井上傑士・塚本達也 | 43秒34    |
| 4×400mR | 予選敗退        | 溝口越司・井上傑士<br>外山亨汰・平川朔弥 |          |
| 走幅跳     | 9位          | 井上傑士                   | 6m31     |
| 砲丸投     | 22位         | 板橋晴希                   | 9m79     |
| 円盤投     | 17位         | 板橋晴希                   | 27m30    |
| やり投     | 16位         | 本田時法                   | 47m51    |
| 3000mSC | 14位         | 湯浅雅貴                   | 10分20秒61 |
| (女子)    |             |                        |          |
| 砲丸投     | 11位         | 古山紗妃                   | 7m28     |

## ◎ソフトテニス競技

期 日：平成28年8月18日（木）～19日（金）  
会 場：四日市ドーム（三重県四日市市）  
結 果：  
男子ダブルス 2回戦敗退 比田勝太志・花田哲郎  
女子ダブルス 1回戦敗退 山口杏珠・酒井麻衣

## ◎バドミントン競技

期 日：平成28年8月20日（土）～21日（日）  
会 場：高岡市市民体育館（富山県高岡市）  
結 果：  
男子ダブルス 1回戦敗退 古賀溪太・川口拓真

## ◎バスケットボール競技

期 日：平成28年9月3日（土）～4日（日）  
会 場：三重交通グループスポーツの杜 伊勢（三重県伊勢市）  
結 果：  
女子 3位

## ◎卓球競技

期 日：平成28年8月20日（土）～21日（日）  
会 場：スカイホール豊田（愛知県豊田市）  
結 果：  
男子団体 予選敗退（Aブロック3位）

## ◎剣道競技

期 日：平成28年8月27日（土）～28日（日）  
会 場：スカイホール豊田（愛知県豊田市）  
結 果：  
男子個人 1回戦敗退 中畑卓巳

## ◎柔道競技

期 日：平成28年8月27日（土）～28日（日）  
会 場：石川県立武道館（石川県金沢市）  
結 果：  
(男子)  
団体 2回戦敗退  
90kg以下級 3位 上田龍二  
90kg超級 1回戦敗退 江良英和  
(女子)  
52kg以下級 優勝 松田寧々

## ◎テニス競技

期 日：平成28年8月25日（木）～27日（土）  
会 場：岐阜メモリアルセンター 長良川テニスプラザ（岐阜県岐阜市）  
結 果：  
女子シングルス 1回戦敗退 笠井真穂  
女子ダブルス 2回戦敗退 笠井真穂・沖あいみ

## ◎水泳競技

期 日：平成28年8月21日（日）  
会 場：富山県総合体育センタープール（富山県富山市）  
結 果：  
(男子)  
100m平泳ぎ 予選20位 三浦兼新 1分17秒39  
200m平泳ぎ 予選21位 佐宮公助 2分56秒49  
(女子)  
100m自由形 7位 岡本彩花 1分6秒34



## 弓道大会成績

### 第3回九州沖縄地区高専弓道大会

期 日：平成28年7月9日（土）～10日（日）  
会 場：沖縄県立奥武山総合運動公園弓道場（沖縄県那覇市）  
結 果：  
(男子) 団体戦 予選敗退  
個人戦 3位 石橋英久  
(女子) 団体戦 3位  
個人戦 7位 有働理来  
※上位入賞者辞退のため全国大会出場

### 第3回全国高専弓道大会

期 日：平成28年8月23日（火）～24日（水）  
会 場：維新百年公園 弓道場（山口県山口市）  
結 果：  
(男子) 個人戦 3位 石橋英久  
(女子) 団体戦 優勝  
個人戦 入賞なし 有働理来



## エコラン全国大会

1-3 竹下 旺希

私たち自動車工学研究部は10月1日(土)～2日(日)に栃木県のツインリンクもてぎサーキットにて開催されたHonda エコ マイレージ チャレンジ全国大会に出場しました。今回の大会は、1年生と2年生のみの参加で、出場前の車両検査は通るか、走行中にトラブルは起きないかなどの不安がありましたが、関東在住OBの先輩方が会場に来てくださりサポートしてくださったこともあり大学・高専・専門学校のクラス18位で(高専では6校目)完走することができました。

コース出走前ではどれくらい記録が出せるかまた自分が関わった車両を運転できるということで胸が高鳴りました。エコランカーの車内はとても狭く、暑く、視界が狭く、約40分間走行するのはとても辛かったですが、668.764km/ℓという記録で完走することができました。無事に車両をゴールさせることができ、とてもほっとしました。

入部して大会の参加自体が初めてでしたが、ほかのチームの車両を見ることができ、同じ機能を持つものでも材質や構造の違いを見ることができたのでとても面白かったです。

また前年と比べ記録を伸ばせず、多くの反省点があったので来年はこれらを改善し、もっと記録が伸びるように努力していきたいと思います。



ドライバーが筆者

## 2016柳川ソーラーボート大会(第21回)

4 M 馬込 悠太郎

ソーラーボート愛好会は、8月6日(土)～7日(日)に行われた柳川ソーラーボート大会に出場しました。この大会では、二つの競技で順位を競います。一つ目は周回レースです。予選と決勝があり、1周3kmのお堀を、より早く回ってきたチームが3周9kmの決勝の舞台へ進めます。二つ目はスラロームコンテストです。等間隔におかれたブイを右左と交互にかわしながら早くゴールにたどり着くかを競います。ポイントとなるのは、スピードを下げることなく上手にブイをかかわることです。ボートの旋回性能とドライバーの腕が試されます。今年の結果は、周回レース予選で学生部門23チーム中16位、スラロームコンテストでは学生部門19チーム中12位でした。残念ながら、周回レース予選突破、スラローム部門上位入賞はできませんでした。今

後は新しい船を完成させ、練習や改良など活動に励み、来年こそは予選突破したいと思います。



## 第49回 九州沖縄地区英語弁論大会に出場して

3C 平野 理歩

私は、8月19日(金)に有明高専で行われた九州沖縄地区英語弁論大会に出場しました。大会には暗唱とスピーチの部門があります。私は“Omotenashi with simple English”というタイトルで、私たち日本人が外国人に対してどのように接するべきかについて語りました。原稿が与えられる暗唱とはちがひ、スピーチはトピックからその原稿の構成に至るまで自分自身で考え、スピーチを通して何を伝えたいかを明確にする必要があります。本番ではとても緊張しましたが、アイコンタクトやジェスチャーなどを適宜取り入れ、聞き手にわかりやすく伝えられるよう心がけました。結果発表で1位に私の名前が呼ばれたときは驚きましたが、とても嬉しかったです。1月に東京で行われる全国大会でも自分のベストが出せるよう頑張ります。



英語研究部の仲間と一緒に(中央が筆者)



# 夏季休業中の海外研修

この夏には学生交流・英語研修で24名、インターンシップ (P14～15 参照) で10名、トビタテ! 留学JAPAN 日本代表プログラム (P2 参照) で2名の学生が海外研修に参加しました。

## 英語キャンプを通して

1-1 塩塚 竜也

僕は8月13日(土)～29日(月)にシンガポールポリテクニクで行われた英語キャンプに参加しました。最初はとても緊張してこの2週間本当に海外で過ごせるのか不安でした。しかしどの先輩も優しく接してくださり少しずつ慣れることができました。

平日は朝から夕方まで授業で、ディベート学習やグループ発表、個人スピーチなどその全てが英語で行われました。また放課後や休日には欠かさずどこかへ出かけていました。勉強のみならず観光名所もたくさん回ることができました。

このキャンプで僕が一番成長を感じることは、簡単な単語がすぐ思いつくようになったことです。どうしても相手に言いたいことが伝わらない、そんな時はとにかく単語をつなげてでも伝えなければならぬからです。このたった2週間でそんな大きな成長を感じることができ自分でもとても嬉しかったです。そして自分の英語にも自信を持つことができました。この英語キャンプで築いた数多くの関係をこれからも大切にしていきたいです。これからの高専生活でも様々なプログラムに参加し海外の方ともたくさん交流していきたいです。



## タイ・バンコク

1-1 坂本 楽々

1-4 権藤 香乃

2-1 長谷 彩沙

2-3 手嶋 裕二

2-3 徳永 蓮

3C 吉行 隆

4C 江口 渚

4C 宮原 萌衣

タイ学生交流 (8月21日(日)～29日(月)、カセサート大学) に本校1～4年生の8名が参加しました。参加学生の感想の一部をQ & A形式で紹介します。

**Q: 行く前に不安だったことは?そして実際はどうでしたか?** **A1:** メンバーとうまくやっていけるか心配でしたが、積極的に優しいメンバーばかりだったので楽しく過ごすことができました。 **A2:** 自分の英語力でコミュニケーションをとれるのか心配でしたが、タイの学生はとても親切で、分かりやすい英語を使い、筆談や身振り手振りで話してくれました。

**Q: 一番印象に残っていることは?** **A1:** タイの学生はとてもフレンドリーで、話しやすかった。 **A2:** タイの学生との夕食が楽しかった。同時に英語力の無さを痛感しました。 **A3:** 意外にも英語を話せる人がいて会話が通じたこと! 他大学の日本人もいて行きやすい場所だなんて感じた! 物価も安いしご飯も美味しいし最高でした!!

**Q: プログラム参加後、自分の中で変わったところは?** **A1:** 言葉が通じなくても工夫次第でいくらでも仲間になれることが分かった。自分に少し自信が持て、素直に生きられるようになりました。 **A2:** 英語をより一層頑張って周りの優しさに甘えずにコミュニケーションをとりたい、タイで出会ったような素敵な友達を別の国でも作りたい、と思うようになりました。 **A3:** もっと語学力をつけて話したいと思ったし、海外で働きたい意思が強まった!



## 5日間のベトナム研修について

4C 福田 晴菜

私は8月24日(水)～28日(日)の5日間、ベトナムのハノイ市に海外研修に行きました。今年の5月にも研修旅行でシンガポールに行き、初めての海外を経験したことで、また違う国や文化を見てみたいと思い、参加しました。ベトナムでは、観光地やTOTOベトナムの工場見学、ハノイ大学日本語学部の学生さんと交流を行いました。学生交流では互いの国の文化についてプレゼンし、理解を深めました。さらに、一緒に市内観光をしたり、地元のおいしいブンチャー(ベトナムのつけ麺)を食べに連れていってもらったりと、楽しく交流することができました。また、参加して一番強く感じたことは、英語が全く通じないことの不便さでした。ベトナム語が公用語なので、観光地ならばともかく、より地元根付いたディープなお店では値段を聞くことすらままなりません。値段表記の仕方も独特で、筆談すらできませんでした。言葉の壁の大きさを痛感しました。今回の海外研修では、楽しいこともちょっとした苦労もあり、貴重な経験になりました。またチャンスを見つけて、また違った国にも行ってみたい、再度ベトナムに行ってみたい、と強く思える研修でした。



|                                           |                                                       |                                                 |                         |
|-------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|-------------------------|
| 台湾・国立台北科技大学における学生交流                       | 8月15日(月)～24日(水) 10日間                                  | 2-2 石川 佳奈<br>2-3 前間 陽平<br>4C 北田 総磨              | 2-3 國生 有未<br>2-5 田島 やよい |
| タイ・バンコクにおける学生交流<br>(キングモンクット工科大学ノースバンコク校) | 8月21日(日)～9月3日(土) 14日間                                 | 3I 鶴田 京平<br>3C 平野 理歩<br>4A 毛利 智明                | 3I 那須 新悟<br>3C 渡辺 香織    |
| トビタテ! 留学JAPAN<br>日本代表プログラム                | スペイン・バルセロナ<br>ドイツ・ハイドルベルク                             | 8月28日(日)～9月17日(土) 21日間<br>9月4日(日)～9月24日(土) 21日間 | 2-3 大山 優衣<br>3I 森田 茜    |
| ハノイ大学における英語研修                             | 9月5日(月)～15日(木) 11日間                                   | 3E 梅崎 千晴<br>5I 田上 開進                            | 5I 高山 喜八                |
| マレーシア・ペトロナス工科大学との<br>双方向型学生交流             | 日本: 9月6日(火)～14日(水) 9日間<br>マレーシア: 9月15日(木)～25日(日) 11日間 | 4M 吉松 大貴                                        |                         |

# インターンシップ報告

## インターンシップを終えて

4M 眞砂 和

私は、熊本県水俣市のJNC株式会社にインターンシップに9日間行きました。インターンシップでは、同じインターンシップ生と自己紹介を行い工場内を見学したりこの工場がどんな物を作っているかなどの説明を受けました。4日目にはポンプを分解し、もう一度組み立てポンプの構造などを詳しく教えてもらいました。最終日から3日間は、実際に2DCADなどでタンクを作成しました。

インターンシップを終えて、JNC株式会社は安全を第一に考え、それを実行するために様々なルールがあったり工夫がされてあり、また、社員の事をおもっている会社であり、そのためかJNC株式会社の社員達は明るく雰囲気の良い会社だと思いました。また、自分達は、JNC株式会社の紫水寮に泊まり社員の友達やインターンシップの生徒と仲を深めることができました。緊張している自分達のために懇親会などを開いてもらい、とても楽しいインターンシップにすることができました。



インターンシップに参加した皆さんと(2列目右から2番目が筆者)

## 海外インターンシップに参加して

4E 雪野 竜太郎

私は、中国にある株式会社安川電機で5日間の実習を行いました。安川電機は主に、モーションコントロール、ロボット、システムエンジニアリングの各部門の様々な分野で製造、販売、据付、保守、エンジニアリング等の事業展開を行っている会社です。

実習では、ロボットを製造している工場の見学や、ロボット組立体験、ロボットティーチング体験などをしました。中国の大学を見学する機会があり、学生との交流もできましたし、4日目には、各インターン生が実習で学んだことを発表する実習成果発表会もありました。

今回の実習では、実際の業務には携われませんでしたが、工場見学や、ロボットの一部の組立体験などを技術者目線ですることにより、様々な発見をすることができました。

また、海外でのインターンシップでしたので、英語の重要性がとてもわかりました。これからは、海外で仕事をすることがあるかもしれません。そのときに、言葉の壁で仕事がスムーズに行えない、ということが無いように、今のうちから勉強に励みたいです。



左から2番目が筆者

## インターンシップを終えて

4I 大河 亮

私は株式会社マイスターエンジニアリングの大阪にある加島事業所へ行きました。そのなかでもメカトロ事業は、ワンストップエンジニアリングサービスと呼ばれる事業形態であり、お客様からの要望に対して企画、設計、製造、納品後のメンテナンスという流れを一連で行います。

2週間という期間の中で、センサーやタワーランプを取り付けるための部品であるブラケットの設計を行う機械設計、配線作業を行うハードシーケンス制御、カップ麺のふたの有無を判定する検査装置を作るソフトシーケンス制御、アルミフレームの組み立て、Arduinoというマイコンを用いた電子回路の実習の大きく分けて5つの実習を行い、「外観検査装置のデモ機の製作」という題目で取り組みました。

各実習内容に対してそれぞれ講師の方が来られ、このような事業形態の会社において、さまざまな実習ができ、それぞれの講師の方からの経験談などのお話も聞くことができ、製品製造の現場を知るととても有意義な実習となりました。また実習以外の点でも、ビジネスマナーや、グループワークでコミュニケーションの大切さなどを改めて知ることができました。



1番目が筆者

## インターンシップを終えて

4C 上田 哲也

私は荒尾市の大島浄化センターで5日間の実習を行いました。初日は下水処理の仕組みや水質試験の内容について学び、2日目からは水質試験の実習をさせていただきました。また、最終日には実習で学んだことについて荒尾市企業局の方々に発表を行いました。

大島浄化センターでは、下水処理の状態を監視するために何種類もの水質試験が行われています。今回の実習では、多くの水質試験を体験することができました。その中には、学生実験で行った水質試験もあり、学校で学んだ知識を活かせる場面も多かったです。しかし、わからないことも多く、知識が足りないことを実感しました。また、測定結果はその日のデータとして報告されるので失敗できない緊張感を体験しました。

実習を通して、技術や知識がついたことはもちろん、仕事に対する姿勢やコミュニケーション力の大切さなどインターンシップでしか学べないようなことも学ぶことができました。この貴重な経験を今後の学生生活に活かしていきたいと思います。





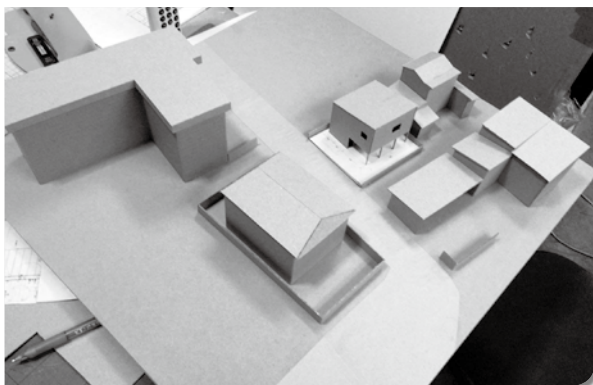
## インターンシップを終えて

4A 堺 菜子

私は8月22日(月)～8月26日(金)と9月19日(月)～9月23日(金)の10日間で、熊本市にある個人設計事務所である長野聖二・人間建築探検處にインターンシップに行きました。事務所がある場所は、近くに熊本城下町があり古い町並みが残る中に市電が通っていて趣があるところでした。

実習内容は主に模型製作で、事務所の方が設計した図面の読み取り、敷地や住宅、駐車場などの建物の模型を作りました。また、現場の方々との打ち合わせ、熊本地震の被害調査報告会、仮設住宅など事務所外の活動にも参加させていただきました。倒壊したままの建物、液状化によってうねったままの道路を目にして、今年の4月に起こった熊本地震の影響は至る所に残っていることを実感しました。

今回の実習を通して、模型製作で勉強になったのはもちろんですが、熊本の被害状況を見て、これからこのような大規模災害が起こったときに自分にできることは何か、何をすべきなのかを考えさせられました。この実習で学んだことを忘れずに、これからの進路をしっかりと考えて決めたいと思います。



## 九州大学でのインターンシップを終えて

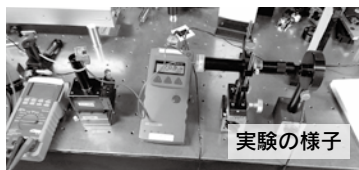
6I 待鳥 雄哉

私は8月22日(月)～9月2日(金)までの間、九州大学の興研究室で特別実習(インターンシップ)を行いました。期間内にレーザの電源装置を作成し、その性能をテストするという実習を行いました。電源装置の土台を作成するために、3Dモデリングソフトである「Sketch Up Make」、レーザを制御する回路を作成するために、プリント基板用CADソフトの「EAGLE」の二つを使用して電源装置を作成しました。3Dモデルを作成後は3Dプリンターを使用して出力しました。また、モデル作成と並行して制御回路の作成を行いました。その後、出力した3DモデルとICや抵抗をはんだ付けたプリント基板を組み合わせて実験を行ったところ、リファレンスとしたデータより低出力ではありましたが同じような傾向を得ることができました。

このインターンシップを通して、3Dモデル設計、回路設計、基板設計を一通り体験し、非常に良い経験を得ることができました。普段使っていないソフトウェアの使用法が知れたことで、ソフトウェア活用幅が広がり、今後の授業や特別研究に生かすことができていると思います。



3Dプリント



実験の様子



PCBミリング

## 海外インターンシップを通して学んだこと

6C 上土井 勇輝

私は今回の海外インターンシップでタイの現地企業であるMK WATERTECHで1カ月間の実習を行いました。MK WATERTECHは工場における造水設備や排水設備などの水処理設備の設計・保守点検を主な業務内容としている会社です。主な実習内容としては、新規排水設備の設置工事見学、既存水処理施設の保守点検、新規排水設備設計の補助、会議への参加でした。今回の実習ではオフィスを出て現場に行くことが多く、実際に現場に行くことで、気候による影響などの日本との違いを実際に経験することのできる貴重な機会となりました。

今回の実習を通して、日本人とタイ人の文化の違いや仕事の考え方の違いなど多くのことを学ぶことができました。さらに、海外工場における日本人の立場や役割など実際に工場で働くということを感じると共に、タイ人スタッフのリアルな話を伺うことができ自分の将来を考える良い機会となりました。この経験を今後の特別研究や就職活動に活かしていきたいと思います。また、今後のインターンシップを考えている人達に海外への挑戦を選択肢の一つとして考えて貰えたら幸いです。



左から2番目が筆者

## フィリピンでの実習

6A 牛島 美夏

「海外で働いてみたい」その一心で私は今夏、海外インターンシップに行きました。実習先はフィリピンセブのデベロッパの会社で、実習として寮やホテルの改善案の作成を行いました。また、セブでしかできない貴重な体験も沢山させていただきました。

その一つに、貧困の子供達を支援するボランティア団体の見学があります。ここでは、大事なことを子供達から学びました。子供達は医者・先生・CAなど、様々な夢をもち、その夢には「家族や貧しい人を助けたい」という理由が必ずありました。それを知った時、私はひどく自分自身に恥ずかしさを覚えました。今の私の夢は誰かの為の夢ではないと気づいたからです。

貧しいなかでも、優しく育った子供達が私よりも数倍立派でとてもキラキラしてみえました。帰国して数日経っても、私は未だ自分の夢を言えないままですが、今はただ、子供達の夢を応援したいと切実に思いました。そして、いつも何かに気づかされる海外にこれからも一生関わっていきたいと強く思いました。

今回の実習を支援してくださった先生方、九高専連携事業、実習先の先輩方、そして、快く送りだしてくれた母には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。



右が筆者



## 全国レベルの大会で優勝!! (大牟田市スポーツ功労表彰受賞)

### ◎JOCジュニアオリンピックカップ

#### 第9回 全日本ジュニアテコンドー選手権大会

高校生男子68kg以下級 優勝 江口翔太君 (2-3)

### ◎全国高専体育大会

柔道競技 女子 52kg以下級 優勝 松田寧々さん (3E)

### ◎全国高専弓道大会

女子 団体戦 優勝

木戸可純さん (5C)、大隈三聖さん (5A)、津崎七海さん (1-2)



江口君



松田さん



木戸さん

大隈さん

津崎さん

平成28年度大牟田市スポーツ功労表彰も受賞しています。江口君は記録賞優秀賞、松田さんと弓道部は記録賞奨励賞です。

## 国立高等専門学校教員顕彰受賞

平成27年度国立高等専門学校教員顕彰において、人間・福祉工学系の石川洋平准教授が国立高等専門学校機構理事長賞(若手部門)を受賞しました。



## 有明新報で本校コラム「KOSENの窓」が6月より連載!

地域の新聞「有明新報」で6月から本校のコラム「KOSENの窓」が不定期連載されています。コラムの内容は、本校の立地している有明地域と本校との連携についてです。平成28年11月下旬現在、11回の掲載がされています。詳しくは、本校ホームページをご覧ください(過去の記事も見ることができます)。

## 北九州産学連携フェアにて

6E 松田 佑樹

10月21日(金)~22日(土)に北九州市にて、産学連携フェアに参加しました。今回参加した産学連携フェアの目的は、他高専の専攻科の方々とポスターセッションを通じて他分野の研究を学ぶことで、より広い学際性を身につける事でした。

他分野の専門の方と各々の研究に関してディスカッションする事で、今までとは違った観点から自分の研究を見つめ直す事ができました。

また、今回の研修を通して、専攻科1年生間の関係もより良いものになりました。



## 大牟田夏まつりに参加!

7月23日(土)に開催されました「大牟田夏まつり(万人の総踊り)」に今年も参加しました。参加者はお揃いの法被を身に纏い、炭坑節と大蛇山ばやしを踊りました。



## 編集後記

マルチメディア広報アシスタント 松本 慧子

秋も深まって、日に日に肌寒くなってきました。

夏から秋は、高専大会や高専祭などの行事、夏休みにはインターンシップや海外研修など忙しく、また充実した日々を過ごしていたのではないのでしょうか。

先日、留学した人の体験談を聞きました。海外に行くというのは、初めは不安が大きく、ためらう気持ちがあると思います。ただそれ以上に、行って得られるものの方が大きいということが話を聞いていて伝わってきました。海外に行くことができる機会がある時には、ぜひ挑戦して欲しいと思います。

これから一段と寒くなってきます。風邪やインフルエンザなどには気を付けて、充実した学生生活を送ってください。

有明高専だより 第150号

平成28年12月9日

編集: 有明高専広報室

発行: 有明工業高等専門学校

〒836-8585 大牟田市東萩尾町150

TEL 0944-53-8775 (学生課)

<http://www.ariake-nct.ac.jp/>

花咲く技術を  
-Here are Lights-

